

ジュネーブ日本語補習校関係者ならびに父兄の皆様へ

在ジュネーブ出張駐在官事務所

「プランパレ地区の治安について」

ジュネーブ日本語補習校があるプランパレ地区は、市内有数の娯楽地区であり、その中心にある広大なプランパレ広場では各種イベントや集会も行われま
す。

昨年末までジュネーブ州警察本部が市内の犯罪抑制のため実施した警察官の
巡回強化作戦「フィガロ作戦」は、パキ地区・コルナヴァン駅地区・リーヴ地
区・オーヴィーヴ地区の4地区を対象としていましたが、最近、プランパレ地
区での犯罪の増加が報道されているところです。

当出張駐在官事務所では、今般、担当が州警察本部に出向き、プランパレ地
区には生徒300余名を擁する日本語補習校があり、当地日本人社会として懸
念を有しており、適切な注意を払ってほしいとの申し入れを行いました。

州警察側は、ジュネーブにおいては全般的に犯罪が増加しているが、特にプ
ランパレ広場には薬物売買・服用や屋外飲酒などを行う者が市内他地区また市
外から流入し、これらの者による不法行為が増加している、所轄署はじめ現場
に対し、警戒を強化し、また日本語補習校および生徒に不測の事態が生じない
よう留意するよう指示を出す、取り締まりに限界があることを理解の上、学
校・父兄・生徒側においても十分注意していただきたい、特に、同地区での不
法行為は夜間に発生しており、夜間授業登下校時には十分注意を払っていただ
きたいとしておりました。

以上の次第ですので、皆様におかれましては、ジュネーブの犯罪動向を注視
されると共に、とりわけ補習校児童・生徒の安全に十分留意されますようお願い
いたします。

平成23年2月15日